

広島県中小企業団体中央会 2023年3月分情報連絡員一覧票

(食料品)

●食料品

中国醤油醸造協同組合

3月の出荷量は前月比+34.4%、前年同月比▲11.2%。売上高は前月比+43.4%、前年同月比+1.5%となった。

広島県東部菓子商工業協同組合

原材料をはじめ諸経費の値上がりが続く中で、少しずつ価格転嫁が浸透してきたように感じる。一方で、人材不足は続いており、人件費も上がってきている。

(繊維工業)

●繊維工業

一般財団法人広島県織物工業会

材料・燃料費や借入金金利の上昇により収益性を圧迫しているため、業界の景況感は悪く、先行きの見えない厳しい状況が続いている。

(木材・木製品)

●木材・木製品

広島県木材協同組合連合会

【全国】

- ・令和5年2月の全国新設住宅着工戸数は64,426戸で前年同月比▲0.3%、季節調整済年率換算値では859千戸（前月比▲3.8%）となった
- ・利用関係別では、持家は18,368戸で前年同月比▲4.6%、貸家は24,692戸で+4.7%、分譲住宅は21,062戸で▲1.8%、また木造住宅は34,490戸で対前年同月比▲2.6%であった
- ・住宅着工動向の前年同月比は、持家の減少が15ヵ月連続となり、分譲マンションが+0.2%と微増、貸家が24ヵ月連続増加。木造住宅は4月以降11ヵ月連続の減少となった

【広島県】

- ・令和5年2月の着工戸数は1,664戸で、対前年同月比+34%、うち持家は342戸で▲9.3%、貸家は612戸で+24.6%、分譲は706戸で+88.8%であり、県全体の住宅着工戸数は前年同月比が7ヵ月ぶりに増加した
- ・貸家と分譲マンションが伸びたものも、持家は厳しい状況にある。木材価格は値下げ傾向にあるが、依然としてその他の資材の高騰は続いていることが、持家の新規受注が進まない要因と思われる
- ・こうした中、大量の電力を消費する製材所やプレカット工場では、電気代の高騰分を加工費に転嫁することが難しい状況にある。今後、住宅の省エネ性能、耐震性能向上、物流費アップなどで住宅はさらに高価格化が進む要素がある中、電気代の高騰、為替相場や住宅ローンの固定金利などの社会の状況を含め、引き続き需給動向を注視していく必要がある

●出版・印刷・同関連

広島県印刷工業組合

3月は活気がコロナ渦前に戻ったと感じる。この流れを維持し業界としても顧客満足度を向上させ、突き進んで行きたい。

(化学・ゴム)

●工業用ゴム製品

中国ゴム工業協同組合

自動車用ゴムの需要回復が見込まれている。

●プラスチック製品製造業

広島県プラスチック工業会

- ・諸材料や電気代等の上昇分を価格転嫁に反映できず、事業採算を大きく圧迫している
- ・自動車関連は、少し回復傾向がみられるが、変動幅が大きく不透明感が強い

(窯業・土石製品)

●窯業・土石製品

広島地区生コンクリート協同組合

・出荷状況

令和5年03月 2,831 m³ (対前年比92.5%)

令和5年02月 2,533 m³

令和4年03月 3,060 m³

・令和4年度想定数量

772,400 m³

(鉄鋼・金属製品)

●金属製品

広島金属工業協同組合

・受注状況は国内・海外とも好調で納品が追い付かず、注文残が増加している

・部品調達状況に関しては、エンジン、他ゴム部品等の調達問題が拡大し、期末に向け増産をかける計画で前月比増にはなったものの対3月計画では未達となった

・2020年度、2021年度と生産実績を伸ばしていたが2022年度は部品調達状況が悪く、大きく年度計画未達となり、前年度と比較しても実績が低下してしまった

●一般機械

(一般機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合

売上は前月比+3.0%、前年同月比は+3.0%となった。また、日工会が発表する2月工作機械受注実績は前年同月比▲10.7%の1,240億9,500万円と2ヶ月連続の減少となった。国内外でユーザーの設備投資に対する姿勢が慎重であることが減少要因であると考えられる。

(電気機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合 (電気機械器具)

国内生産が減少し、中国への進出企業も米中関係悪化の影響を受けたため、売上は前月比▲1.2%、前年同月比▲5.0%となった。

(輸送用機器)

●輸送用機械器具 (自動車)

東友会協同組合

マツダの生産は全体ではコロナによるロックダウンや半導体の供給問題は改善されつつあり、全体的には正常な水準に戻りつつある。

(3月度 自動車 国内販売動向)

全需は572千台、前年同月比+11.6%と7ヶ月連続で増加。マツダ車は+7.0%。

(2月度 自動車 海外販売動向)

アメリカの全需は1,161千台で、前年同月比+8.7%と7ヶ月連続で増加。マツダは+8.7%と、前年同月比を4ヶ月連続で上回る結果となった。

欧州の全需は995千台で、前年同月比+4.2%と6ヶ月連続で増加。マツダは+7.7%と前年同月比を3ヶ月連続で上回る。

中国の全需は1,859千台で、前年同月比+7.0%と4ヶ月振りに増加。マツダは同▲51.8%と23ヶ月連続で前年割れとなった。

マツダの2月の海外販売は、欧米では回復傾向にあるが、中国やタイなどアジアの主要市場で苦戦しており、合計台数は75.9千台、前年同月比▲2.5%となった。

(2月度 自動車 輸出・生産動向)

マツダの輸出台数は、前年比+8.9%と2ヶ月連続で増加。国内生産台数は、前年同月比+26.2%と回復基調にある。

●輸送用機械器具 (造船)

中国地区造船協議会

県内、2,500総トン以上の令和5年2月の船舶建造許可実績は3隻、35,240総トンであった。(前月4隻181,700総トン。前年同月1隻9,990総トン)なお、内訳は輸出船が3隻で、貨物船2隻、油槽船が1隻であった。

(一社)中国小型船舶工業会

中小造船業については、前月と大きな変化は無い。

(卸売業)

●卸売業（総合）

協同組合広島総合卸センター

- ・仕入価格上昇分の販売価格転嫁後も需要維持、売上増加に繋がっている企業も見られるが、全般的に価格転嫁は十分に進んでいない模様であり、売上は前年程度と回復に遅れが見られる
- ・コロナ関連融資の返済負担から資金繰り悪化（手元資金減少）が目立ち始めている

●卸売業（電設資材）

広島県電設資材卸業協同組合

非住宅市場において、省エネ対応に対する企業の設備投資等の見積件数が増加傾向であるため、今後を期待する。

●卸売業（畳・敷物）

広島県藁製品商業協同組合

- ・3月の取扱いは先月より増加したものの、前年同月比で減少、年間累計でも前年比で減少
- ・びんご特撰やJAS表とともに前月、前年同月比で減少
- ・国内の畳表の需要が減少する中で、業界全体で普及拡大に向けた取組が必要と感じる

●卸売業（家具）

リビズ株式会社

物価上昇に伴い値上げを行っているが、全体的に売上が下がっている状況。

(小売業)

●各種商品小売業

広島生鮮三品連絡協議会

- ・中央市場水産部の取扱高は、外国人観光客の急増により、宿泊業向け販売が好調に推移し前年実績を若干上回る着地となる
- ・市場青果部の取扱高は、好天が続く青果物が前倒しで出荷されたことにより、前月より増えたが、消費者の節約志向から、相場も低く留まっている
- ・電気料金・燃料費の高騰による物流コストの上昇、人手不足による人件費上昇が重なる中でも価格転嫁しづらい状況もあり、収益悪化が懸念される

協同組合三次ショッピングセンター

- ・さまざまな行事が再開されコロナ禍前に戻りつつある。また、最近では安定した天候で客数売上ともに大きな変化はなく景況感は横ばいである
- ・地域共通プレミアム付き商品券が発行され多くの消費者が利用されている。実感できるほどのプラス影響は感じられないが、消費者は10%分のメリットがあり、物価高対策や消費喚起に繋がる為、今後も必要な事業として期待される

●家庭用電気機械器具小売

広島県電器商業組合

令和5年3月度販売実績102%（前年同月比）。AV商品103%、白物商品102%、薄型テレビ86%（内有機EL85%）、DVD76%、冷蔵庫97%、洗濯機102%、IHクッキングヒーター111%、エコキュート100%、エアコン108%、炊飯器98%、電子レンジ114%、掃除機140%。

家電商品全体では、2か月連続で前年クリア。電気代の値上がりで、省エネ家電の需要が高まると期待され、また、福山市では5月から省エネ商品購入に補助を計画。呉市では4月から迷惑電話防止機能付き電話機の購入補助がある。

●その他小売業（燃料）

広島県石油商業組合

原油高騰が続く中、政府の燃料油価格激変緩和対策事業により、販売価格はある程度安定している。また、春先は黄砂や花粉の飛散のため、通年を通して洗車台数が増える時期であるため、更なる油外収益の向上を期待している。

(商店街)

●商店街（各種商品小売業）

呉本通商店街振興組合

コロナ禍の売上減少により5ヶ月間休業していた商店街内の弁当販売店が営業を再開した。弁当だけでなく、健康食品の販売も始めた。ただし、店内での飲食はこれまで通り行わないとのことである。

(サービス業)

●自動車整備業

広島市自動車整備団地協同組合

- ・車検台数は、前月比+4%、前年同月比▲1.1%、年間比▲1.1%
- ・車検場収入は、前月比+4.1%、前年同月比▲1.5%、年間比▲0.9%
- ・重量税・登録印紙税の売上は、前月比+30.7%、前年同月比+2.7%、年間比+1.6%

●広告業

広島県広告美術協同組合連合会

現場は稼働し売上等は好転しているが、コロナ前の水準には程遠い。資材の高騰の影響で材料販売が低迷しており、今後の販売不振が予想される。

●情報サービス

一般社団法人広島県情報産業協会

電子部品の入手難はほぼ解消した。コロナも収束し、4月からの新年度で予算が付き、設備投資に流れれば景気は戻ると予想される。

(建設業)

●工事業

広島県室内装飾事業協同組合

カーテン、敷物、壁装クロスの3品目合計について、3月度は前月比▲5.7%、前年同月比+27.9%、前年累計各対比+5.3%となった。受注件数が少しずつ増加傾向にあるが、依然として人手不足が続いている。

福山地区電気工事業協同組合

3月分の受付件数は245件と前年度と比較して大幅な減少となった。2022年度の累計では前年比91%程度。

(運輸業)

●道路貨物運送業

広島東部トラック運送事業協同組合

- ・3月の売上高は前月比、前年同月比ともに増加
- ・コロナ渦での規制等が解除され、営業活動も徐々に拡大している
- ・燃料価格高騰に対する政府の補助金が減額となり、3月時点で価格は高止まりしている
- ・軽油価格は原油需要の増加により、1円60銭の値上げとなった

松永地区トラック事業協同組合

- ・3月は対前月比で売上高は増加、また前年同月比でも微増。コロナウイルス感染症の規制が次第になくなり、経済が活発化しつつあると予想される
- ・本来であれば、売上が増加になれば収益も好転するが、燃料価格の高止まりにより悪化している
- ・来月から1ヶ月の時間外労働の60時間超えは割増率の変更になるなど、経営者にとってさらに厳しい状況が続く

中国カーゴ軽自動車運送協同組合

コロナ渦における規制等が解除され、売上増加、業界の景況感もやや好況となった。

●水運業

全国内航タンカー海運組合中国支部

- ・船員の高齢化が進み船員不足である
- ・若年船員が育たない
- ・運賃や用船料の改善がみられない

(その他)

●不動産業

広島県不動産評価システム協同組合

- ・3月は地価公示の公的評価業務報酬の入金があったため、前月よりも売上高、収益、資金繰りが好転しているが、前年同月比は特に変化なし
- ・流川・葉研堀歓楽街の飲食店業界は、政府のコロナ感染症の2類から5類への規制緩和措置の発表により、今まで外出を控えていた一般客や観光客が増加し、飲食店の客足が戻りつつある
- ・不動産市場については、依然として事業所用地・建売建築素地不足による業者の土地仕入価格の上昇が続く。マンション販売については、新築マンション販売が増え、中古マンションについては依然として販売価格が高値で推移している